学習内容報告書 フォーマット

学校名	釧路市立興津小学校
授業者	教諭　川崎　民子

1.　単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1.　単元名

環境に優しく　～海の環境を守れ～

1-2.　学年

5 年生（3 年生　6 年生）

1-3.　教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習　社会　家庭科

1-4.　単元の概要

本校は海岸沿いにある学校であり、これまで豊かな自然環境を活かした教育活動を推進してきた。その活動の一つとして海岸清掃を全校児童、教職員、保護者、地域の方々で行い、たくさんのゴミを集めてきた。近年、海洋プラスチックなど海洋環境問題についての現状や対策などについて報道されることが多くなり、児童の関心も高くなって来ている。そこで 5 年生において、これまでゴミ拾いのみの活動であった興津海岸清掃を窓口にし、総合的な学習を中心に環境教育の単元づくりを進めていくこととした。また、補助活動として 3 年生で「釧路市水産資料室」を見学し、釧路港の漁業について学習を深めながら、その学習成果を発表することで「海を大切にしよう」という思いを共有することを目指した。そして６年生においても釧路市水産業対策協議会の協力を得て、釧路の魚を使って調理実習を行う「おさかな教室」を実施し、豊かな海を実感しながら海洋環境の保全について考えるきっかけづくりを行った。

単元計画（5 年生）

1　興津海岸清掃

・これまで行ってきた興津海岸清掃を通して、新たに「環境」という視点を与え海洋環境に興味をもたせる。

2　興津海岸の自然を調べよう

・興津海岸の自然環境を調査し、海藻の多様性に気づく。

3　世界の海を調べよう

・タブレット端末やパソコンでインターネット検索を行ったり、図書や専門書などを利用したりしながら海洋環境問題について理解を深める。

4　課題解決に向けて考えよう

・課題解決に向けて、自分たちにできることを考え、意見の交流を行う。

※今年度は JICA の訪問があり、そこで環境問題についてアフリカの方々と交流することができた。

5　情報を発信しよう

・調べたことや考えたことなどをポスターや新聞などにまとめ発信する。

単元計画(3 年生)

1　釧路市水産資料室（通称　マリントポス）を見学し、釧路市の水産業について学習を深める。

2　学習したことを、新聞やポスターにまとめ廊下に掲示する。

単元計画（6 年生）

1　釧路の水産業について知ろう

2　釧路の魚を調理しよう

1-5.　単元設定の理由・ねらい

海岸沿いにある興津小学校の立地を活かし、これまで海や昆布の学習活動を行ってきた。また、開校当時から全校児童、保護者・地域の方々とともに海岸清掃活動を行ってきている。この活動を窓口に、近年世界的な環境問題となっている海洋プラスチック（マイクロプラスチック）について課題意識を持ち、身近な環境問題と関連付けながら主体的に学習活動を進めていくための単元開発を行っていく。

また、３年生や６年生においても、海洋環境に関わる学習を進め、小学校６年間で一貫した海洋教育の単元づくり、カリキュラムづくりを目指していくことを目的とする。

1-6.　育みたい資質や能力、態度

・身近な海の環境について興味を持つ

・海洋環境について主体的に調査し、課題に対して生活と関連付けながら考えることができる。

・海洋環境保全のために、自分たちにできることを考え、実践しようという態度を養う。

・地域の海に誇りと愛着を持ち、いつまでも大切にしようとする心情を養う。

1-7.　単元の展開（全 10 時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
2	○興津海岸清掃を行い、どんな種類のゴミが多いかに気づかせる。 ・集めたゴミを分類 ・量を測定 ・記録 	・海岸のゴミ拾いについて保護者・地域の方々に参加を呼びかける。 ・ゴミ拾いをしながら、打ち上げられている海藻にも気づかせ、興味をもたせる。 ・ゴミを集めたあと、プラスチックごみを分別し、全体に占める割合を算出する。 ※今年度は約 75%がプラスチックごみであり、残りは紙類と金属類であった。 【評価】 ・ゴミの種類から、プラスチック（ペットボトル）が多いことに気づく。

3	○興津海岸で野外活動を行い、海岸に打ち上げられている海藻に興味をもたせる。 ○色や形を記録するために、タブレットで写真をとる。 ○採集可能のものは、持ち帰り標本作りを行う。 	・採集ができないものは、タブレットで写真を取る ※タブレット端末を無線で共有させ、他の人が撮影した写真を、端末を通して他の人が見ることができるようにしておく。 ・興津海岸で海藻を採集し、標本を作る。 ・色や形に注目させ、多様な海藻があることに気づかせる。 ※リーフレット「小・中・高等学校における安全な海辺の活動」を参考にし、安全に十分気をつけながら活動する。
4	○他の地域（諸外国含む）の海洋汚染について調べ、海洋プラスチック問題について情報を集め整理する。 ・パソコン・タブレットを活用しインターネットで調べる。 ・図書館や専門書で調べる。	・タブレット端末やパソコンを使い、海洋汚染についての情報を集める。 ・海洋プラスチックについての書籍を参考に、世界でどのような取り組みが行われているか情報を集める。 【評価】 ・必要な情報を取捨選択しながら集めることができる。 ・海洋プラスチックが世界の海洋環境を破壊し、世界的に問題になっていることを知る。

2	○課題を解決するために、どのような取り組みが必要か考える。 ・グループで情報を交換しながら自分の考えをまとめていく。 ○JICA で来校した外国の方に、自分たちの考えを発表し、感想を聞かせてもらう。 	・キーワードや自分の考えを付箋に書き、付箋を操作しながら自分の考えをまとめていく。 【評価】他の考えを聞き、自分の考えと比較しながら考えを深めることができる。 ・自分たちの考えを発表するとともに、他の国では海洋環境についてどのような取り組みをしているかについてなど質問をする。
2	○調べた内容をポスターにまとめ交流する。 ・事実と自分の考えを分けながらポスターづくりを行う。	・調べた内容を具体的な事実や客観的な資料とともに、ポスターにまとめる。 ・課題解決のために、自分たちにどのようなことができるかを考え伝える。 【評価】事実を整理し、自分の考えを交えながらポスターにまとめ、発表することができる ※コロナウイルス感染予防の臨時休校のため、学年のまとめが一部できませんでした。

2.　学習活動の実際

2-1.　単元における位置づけ

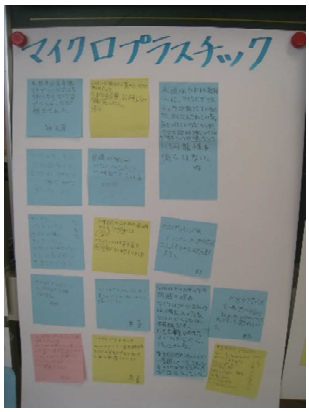
単元　13　時間中の　10　時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目　／ 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2.　本時の目標

海洋プラスチック問題などを解決するために、どのような取り組みが必要か考え、交流することで自分の考えを持つことができる。

2-3.　本時の展開

主な学習活動 ／ 反応	教師の指導・支援 ／ 評価の視点（方法）
1　これまで調べた「海洋環境」についてわかったことを付箋に書き、カテゴリーごとに分ける。 ・海洋プラスチックが世界的な問題になっている ・海洋汚染のため、海の生き物が減ってきている ・海でゴミを捨てないように世界できまりを作っている。 ・興津海岸清掃でいちばん多かったペットボトルが原因のようだ ・海には 800 万トンのプラスチックが混ざっている。 ・日本のプラスチック生産量は世界 3 位 など	・付箋を配布し、自分の考えを書いていく。 ・書く内容によって付箋の色分けを行い、視覚的に分類しやすいようにしておく。 
2　キーワードごとに分けられたものを見ながら、意見交流を行う。 	・貼られたものを見ながら、自分の考えと比較しながら深めていく。 ・疑問に思ったことや確認したいことなどを含め、自分の考えをまとめておく。
4　授業の前と後で、考えが変わったことやより深くなったことを記録する。	

3.　今回の活動の自己評価

海岸の清掃を通して課題意識をもたせることにより、身近な海が世界へとつながっていることを意識させ、ゴミ拾い活動が世界の環境を良くしていくことを強く意識するようになった。また、海洋プラスチック問題についてニュース報道が連続して行われ、家庭でも興味を持ちながら視聴する児童が多くいた。その他にもファーストフード店などで紙のストローを見つけたり、レジ袋からエコバックに変化していることに気づいたりするなど、日常生活と結びつけながら学習をすすめる事ができた。 このように児童の積極性と主体性を引き出し、意欲的に学習をすすめることができたのは、良質な資料や専門書を多く準備することができたことと、野外活動を取り入れ、標本作りを体験したことが良かったのだと思う。

4.　今後の課題

単元のまとめをポスターづくりや新聞づくりとしたが、それが妥当であったかについて検討する必要がある。また、今回の成果を令和 2 年度からの年間指導計画に他学年との関わりや連続性について考慮しながら適切に位置づけていくことが重要である。

5.　本学習内容報告書活用にあたっての留意点

・海岸にはガラスの破片や鋭い金属片も多くあることから、安全対策を十分に取る必要がある。ごみの分別時にも同様で、一つ一つ取り出しながら分別することが大切である。 ・海藻の採集について、波の高い場所や足場の悪いところに近づかないよう十分留意する。 ・リーフレット「小・中・高等学校における安全な海辺の活動」を参考にしながら活動する。

※実施した単元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

　　フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

　　例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。